

プレスリリース

報道関係者各位

Rimini Street

2023 年 5 月 16 日

日本リミニストリート株式会社

リミニストリート、2023 年度第 1 四半期決算を発表

業績ハイライト：

第 1 四半期収益：1 億 550 万ドル（前年度同期比 7.8%増）

売上総利益率：62.7%（前年度同期 62.0%）

純利益：560 万ドル（前年度同期比 82.7%増）

ラスベガス – 2023 年 5 月 3 日 – エンタープライズソフトウェアのサポート、製品、サービスをエンドユーザーで提供するグローバル企業であり、Oracle および SAP ソフトウェアに対する第三者保守サービスの主要なプロバイダー、ならびに、Salesforce および AWS のパートナーである [Rimini Street, Inc.](#) (Nasdaq: RMNI) は、本日、第 1 四半期（2022 年 3 月 31 日終了）の決算を発表しました。

リミニストリーの共同設立者、最高経営責任者（CEO）兼 取締役会長である [Seth A. Ravin](#)（セス A. ラビン）は、「2023 年第 1 四半期では、拡大したソリューションポートフォリオの提供を開始し、世界中の著名な企業や組織にフルポートフォリオを提供できたことを嬉しく思います。この拡大されたポートフォリオにより、私たちは年間収益および予算が 2 億ドル以上の組織を含むより大きな市場のニーズに対応できるようになります。」「当四半期に発表された新しいプレミアムソリューションのひとつは、「ターンキー方式」のエンドツーエンドアウトソーシングサービスである Rimini ONE™です。このサービスは、リミニストリート独自の業界トップレベルの価値、信頼性、対応力および技術力を活用し、現在および将来のエンタープライズソフトウェアのニーズに応じたワンベンダーソリューションを提供しています。Rimini ONE™はすでに 100 社以上の顧客に採用いただき、大幅に拡大したソリューションポートフォリオは今後、新規および既存顧客への売上拡大や契約更新・延長数の増加に貢献し、顧客生涯価値を高めると確信しています。」とコメントしました。

リミニストリーの最高財務責任者である [Michael L. Perica](#)（マイケル L. ペリカ）は、「第 1 四半期の売上高、売上総利益率、純利益、調整後 EBITDA、サブスクリプション収益に対する収益維持率の業績に満足しています。これらは 2023 年度第 1 四半期の業績予想を上回りました」「さらに、現金および米国政府保証証券を 1 億 3,500 万ドル保有する強固なバランスシートを維持し、負債を前年同期の 8,700 万ドルから 7,700 万ドルへ 1,000 万ドル削減した結果、四半期末のネットキャッシュは 5,800 万ドルになりました。また、本日当社は第 2 四半期の業績予想を発表し、2023 年通年の

業績予想を再確認するとともに、収益性の向上と収益成長の再加速に向けた継続的なコミットメントを表明しました。」とコメントしています。

2023 年第一四半期の財務ハイライト

- 2023 年度第 1 四半期の収益は、前年度同期の 9,790 万ドルから 7.8%増の 1 億 550 万ドル。
- 米国内の収益は、前年度同期の 5,230 万ドルから 2.2%増の 5,340 万ドル。
- 米国以外の収益は、前年度同期の 4,560 万米ドルから 14.1%増の 5,210 万米ドル。
- 2023 年度第 1 四半期の年間経常収益は、前年度同期の 3 億 8490 万ドルから 6.1%増の 4 億 830 万ドル。
- 2023 年 3 月 31 日までの 12 カ月間の収益維持率は 92%（2022 年 3 月 31 日に終了した同期間の維持率は 94%であった。）
- 2023 年度第 1 四半期のサブスクリプション収益は、前年度同期において総収益の 98.3%を占めた 9,620 万ドルに対して、2023 年度第 1 四半期の総収益の 96.8%を占める 1 億 210 万ドル。
- 2023 年度第 1 四半期の売上総利益率は、前年度同期の 62.0%に対し 62.7%。
- 2023 年度第 1 四半期の営業利益は、前年度同期の 590 万ドルに対し 1,070 万ドル。
- 2023 年度第 1 四半期の非 GAAP ベースの営業利益は、前年度同期の 1,210 万ドルに対し 1,540 万ドル。
- 2023 年度第 1 四半期の純利益は、前年度同期の 310 万ドルに対し 560 万ドル。
- 2023 年度第 1 四半期の非 GAAP ベースの純利益は、前年度同期の 920 万ドルに対し 1,040 万ドル。
- 2023 年 3 月 31 日現在の調整後 EBITDA は、前年度同期の 1,290 万ドルに対し 1,660 万ドル。
- 2023 年度第 1 四半期における普通株主の一株当たり利益および希薄化後一株当たり利益は、前年度同期の 0.04 ドルおよび 0.03 ドルに対し、いずれも 0.06 ドル。
- 2023 年 3 月 31 日現在の現金・短期投資額は、2022 年 3 月 31 日現在の 1 億 5,800 万ドルに対し、14.6%減の 1 億 3,500 万ドル。

本プレスリリースに記載された非 GAAP ベースの財務指標を、最も直接的に対応する GAAP ベースの財務指標に基づき調整した上記数値詳細は、リミニストリート公式 HP にて財務諸表に掲載しています。これらの指標の意義に関する当社の見解と計算方法については、英文リリースの「About Non-GAAP Financial Measures and Certain Key Metrics（非 GAAP ベースの財務指標と特定の重要指標について）」をご参照ください。

2023 年第一四半期の企業活動ハイライト

- リミニストリートによるサービスへ切り替えた代表的な新規顧客、およびリミニストリートとの契約範囲を拡大した既存顧客の代表例：
 - [Clifford Hallam Healthcare](#) – オーストラリア唯一の医薬品・医療用消耗品の総合卸売業者
 - [GE Lighting](#), 米国を拠点とする、住宅用照明およびスマートホーム製品の世界的トップ企業
 - [Globe Union](#) – 台湾のキッチン・バス用品メーカー
 - [Tanita](#) – 世界中で愛用されている精密体重計と健康管理機器を製造する日本のトップメーカー
- 39 カ国において 9,014 件のサポート案件を解決し、25,541 件の税務・法務・規制に関する最新情報を提供。当社のサポート提供に対する顧客満足度の平均評価は、5.0 点満点中 4.9 点（最高点 5.0 点）を達成。
- Oracle や SAP のアプリケーションやデータベースのダウンタイム削減、パフォーマンス向上、動作継続のための監視、ヘルスチェック、変更管理機能などをプロアクティブに行う可観測性ソリューションの新スイート「[Rimini Watch™](#)」や、お客様のデジタルトランスフォーメーション構想の成功に向けたプロジェクトを開始。
- お客様のエンタープライズソフトウェアのカスタマイズ、構成、実装、統合、他ソフトウェアとの相互連携、移行、スタッフの増強、その他プロジェクトニーズに対応するパッケージであり、プロジェクトベースでプロフェッショナルサービスを提供する新しいスイート「[Rimini Consult™](#)」を発表。
- エンタープライズアプリケーション、データベース、テクノロジーソフトウェアの運用、管理、サポート、カスタマイズ、設定、接続、保護、監視、最適化を行う統合サービスの包括的な提供を目的とした、エンドツーエンドのアウトソーシングサービスプログラム「[Rimini ONE™](#)」を発表。
- 英国、アイルランド、北欧、GCC にて [1,000 人以上の CXO を対象にリミニストリートが委託した独自調査](#)の結果を共有し、今日のデジタル変革や人材確保のトレンドと課題に関する有益なデータを提供。
- 「[2023 Top Workplaces USA Award](#)」を受賞。（Energage 社による、北米の従業員数百人を対象に匿名アンケートで社員のエンゲージメントを測定し、職場満足度を調査したアワード）。
- 2022 年に半年間のトライアルを経て、「Fabulous Fridays」と名付けた[週 4 日のフレックス勤務モデル](#)のグローバル導入を発表。

- [インドでの事業開始 10 周年を記念](#)し、ハイデラバードとベンガルールにて、経営幹部とリミニストリートの社員、ならびにその家族数百人を招いた特別祝賀会を開催。
- 多くのチャリティ団体にボランティア活動で貢献し資金を寄付。2023 年の [RMNI LOVE](#) 年間助成プログラムでは日本において東京とその近隣地域の認定 NPO 法人に応募を呼びかけ、1 万ドルの助成金プロジェクト 5 件を実施。

事業見通し

当社は、2023 年第 2 四半期の収益ガイダンスを 1 億 500 万ドルから 1 億 700 万ドルの範囲とし、2023 年度通年の収益ガイダンスを 4 億 200 万ドルから 4 億 300 万ドルの範囲、2023 年度通年の調整後 EBITDA ガイダンスを 5,200 万ドルから 5,800 万ドルの範囲と予想しています。なお、2023 年度通年の見通しについては、第 2 四半期の決算発表時に改めて発表する予定です。

ウェブキャストおよびカンファレンスコールによる当社情報の継続的公開

リミニストリートは、2023 年 5 月 3 日、米国東部標準時午後 5 時、太平洋標準時午後 2 時より、カンファレンスコールおよびそのインターネット配信を実施し、2023 年度第 1 四半期業績と 2023 年度第 2 四半期の最新業績について説明しました。本イベントのライブ配信動画は、リミニストリートの IR（投資家情報）サイト（<https://investors.riministreet.com>）にてご視聴いただけます。ウェブキャストの動画は、イベント後 1 年間公開します。

非 GAAP ベースの財務指標の使用について

本プレスリリースには、「非 GAAP ベースの財務指標」が含まれています。非 GAAP ベースの財務指標は、包括的な会計規則や会計原則に基づくものではありません。この非 GAAP ベースの情報は補足情報として掲載するものであり、GAAP（一般に認められた米国会計原則）で義務付けられる開示要件に則る業績指標の明示を意図するものではありません。非 GAAP ベースの財務指標は GAAP に従って算定された財務指標の追加情報とみなすべきものであり、その代替情報またはそれに優先する情報とみなすべきものではありません。本プレスリリースの財務諸表では、GAAP ベースの数値を非 GAAP ベースで調整した数値で掲載しています。また、「非 GAAP ベースの財務指標と特定の重要指標について」

（“About Non-GAAP Financial Measures and Certain Key Metrics”）の項目で、当社の非 GAAP ベース財務指標について説明しています。

リミニストリートについて

ラッセル 2000® カンパニーであるリミニストリート（Rimini Street, Inc. (Nasdaq: RMNI)）は、エンドツーエンドのエンタープライズソフトウェアサポート、製品、サービスのグローバルプロバイダーであ

り、Oracle および SAP ソフトウェアに対する第三者保守サービスの業界リーダー、そして、Salesforce および AWS のパートナーでもあります。エンタープライズアプリケーション、データベース、テクノロジーソフトウェアの実行、管理、サポート、カスタマイズ、設定、接続、保護、監視、最適化を行う包括的な統合ソリューションファミリーを世界各地で提供しています。お客様がより良いビジネス成果を達成し、コストを大幅に削減することによりイノベーションのためにリソースを再配分できるよう支援します。現在までに、Fortune 500、Fortune Global 100、中堅企業、公共機関など、幅広い業種の 5,000 以上の組織が、リミニストリートを信頼できるエンタープライズソフトウェアソリューションプロバイダーとして採用しています。詳細は、<http://www.riministreet.com>、[Twitter](#)、[Facebook](#)、[LinkedIn](#) でのフォローもお待ちしております。(IR-RMNI)

将来予測に関する記述

本書に含まれる一部の記述は、歴史的事実ではなく、1995 年私募証券訴訟改革法のセーフハーバー規定における将来予想に関する記述に該当します。将来予想に関する記述は一般に、「かもしれない」、「はずである」、「だろう」、「計画する」、「意図する」、「予測する」、「信じる」、「推定する」、「～する」、「可能性」、「思われる」、「求める」、「続ける」、「将来」、「予定する」、「期待する」、「見通し」などの単語やフレーズ又は表現が使用されています。これらの将来予想に関する記述は、将来の出来事、将来の機会、世界的な拡大及びその他の成長構想に関する取り組み、並びにかかる構想に対する当社の投資に関する当社の期待に関する記述を含みますが、これらに限定されるものではありません。これらの記述は、様々な仮定及び経営陣の現在の予想に基づくものであり、実際の業績を予測するものではなく、また、歴史的事実を記述するものでもありません。これらの記述は、リミニストリーの事業に関する多くのリスク及び不確実性の影響を受け、実際の結果は大きく異なる可能性があります。これらのリスク及び不確実性には、次のものが含まれますが、これらに限定されません：係争中の訴訟または新たな訴訟の弁護における不利な展開および関連するコスト。外貨為替の変動、不況の経済傾向の影響などを含むリミニストリーの事業環境の変化、リミニストリーが事業を行う業界及びリミニストリーの顧客が事業を行う業界に影響を与える一般的な金融、経済、規制、政治的な状況など。エンタープライズソフトウェア管理及びサポートを取り巻く環境の進化並びに新顧客を惹きつけて既存顧客を維持し顧客層を更に広げる当社の能力。ソフトウェアサポートサービス市場における競争の激化。当社の拡大された製品及びサービスのポートフォリオ並びに今後提供する可能性のある製品及びサービスの顧客による採用。現状の収益又は収益性を維持し又はこれらを伸ばす当社の能力、及び、コスト管理能力。当社が獲得可能な最大市場規模の予測、及び当社サービスの採用により他社サービス利用時と比して顧客に見込まれるコスト削減効果の予測。当社におけるセールスサイクルの変動。定着率に関連するリスク。リミニストリーの経営陣の 1 人または複数のメンバーの終任。有能な人材およびキーパーソンを惹きつけ保持する能力。利益を伴う成長管理への挑戦。。有利な条件で追加の株式または債券による資金調達を行う必要性および能力、ならびに当社の成長構想への投資の増加に資するために事業からキャッシュフローを生み出す能力。ESG（環境、社会、企業統治）関連事項の当社に対する影響。COVID-19 パンデミックに関する残課題に対する措置及びそれらが当社の事業に与える経済上、運営上、及び財務上の影響。グローバル運営に付随するリスク。当社の情報技術システム

に対する不正アクセスおよびその他のサイバーセキュリティ上の脅威を防ぎ、当社の従業員および顧客の機密情報を保護し、プライバシーおよびデータ保護規制を順守する当社の能力。財務報告に対する内部統制システムの効率性を維持する当社の能力。当社のブランド及び知的財産を維持及び保護し促進していく当社の能力。税法を含む法令の改正及び当社の取る税務ポジションが結果的に生み出す可能性のある当社に不利益な事象並びに税金引当金の不足。当社のクレジットファシリティにおける継続的な債務返済義務および当社の事業に対する財務・業務上の特約並びに担保付翌日物調達金利（SOFR）又は他の金利ベンチマークへの移行に伴う不確実性を含む金利リスク。当社の流動性要件を満たすための現金および現金同等物の充足度。当社の株式買戻プログラムに基づく買戻の量および時期（もしあれば）ならびにかかるプログラムを通じて株主価値を高める当社の能力。リミニストリーットの株式の長期的な価値に対する不確実性。当社または当社の顧客の事業を混乱させる壊滅的な出来事。並びに、2023年3月1日付で米国証券取引委員会に提出されたリミニストリーット Form 10-K 年次報告書に「リスク要因」の見出しのもとで記載され、今後提出される Form 10-K 年次報告書、Form 10-Q 四半期報告書、Form 8-K 臨時報告書、及びリミニストリーットが米国証券取引委員会へ提出するその他の提出物によって随時更新される記述に含まれる事項を含むその他のリスク。また、将来予想に関する記述は、本書の日付時点における将来の事象及び見解に関するリミニストリーットの期待、計画又は予測を提供するものです。リミニストリーットは、その後の事象及び展開により、リミニストリーットの評価が変化することを予想しています。しかしながら、リミニストリーットは、将来のある時点で、これらの将来予想に関する記述を更新する可能性があります。リミニストリーットは、法令により要求される場合を除き、そのような義務を負うことを特に否認します。これらの将来予想に関する記述は、本書の日付以降のいかなる日付においても、リミニストリーットの評価を表すものとして依拠されるべきではありません。

###

©2023 Rimini Street, Inc. 無断転載を禁じます。“Rimini Street”は、米国及びその他の国における Rimini Street, Inc.の登録商標であり、Rimini Street、Rimini Street ロゴ、及びそれらの組み合わせ、並びに TM で示されるその他のマークは、Rimini Street, Inc.の商標です。その他のすべての商標は、それぞれの権利者に帰属し、別段の表示がない限り、リミニストリーットは、かかる商標の権利者又は本書に記載されているその他の企業と提携若しくは関連し、又はこれらを推奨することを示すものではありません。